

# コミュニティバス路線図

## ■現行コミュニティバスの課題と実証実験の必要性について

- ①交通空白地を無理に解消せんとするため冗長なコースに  
→自家用車で10分。コミバスで50分という三尺山等の地域が多数存在。
- ②しかも、交通空白地域を完全に解消しきれていない  
→平道萱場、太田海岸線、柏川、尖など小規模な空白地域や不便地域が多数残存。
- ③1人あたりコストが他市と比べ非常に高額なものに  
→本町のコミバスは民間バス路線が比較的残存しているため、運行区域が中山間部中心の運行となり集客性が非常に悪い。通常、定時定路型は、まとまった需要を効率よく輸送する方式であり、コストが抑えられることが利点となるが、本町の場合、非常に高額な経費を要し、且つ利用者数が少ないことから1利用者当たりのコストは3,179円と、他市と比べて著しく高くなっている。利用者は増加しているものの、他市並みに下げるには、現在の3倍程度の利用がなければ難しく、現行の定時定路方式での抜本的な解決は難しい。

### 〈区域型デマンド交通の導入によって期待できること〉

- ①これまで最大の懸案であった、交通空白地域や不便地域を解消し、町内どこであっても公平且つ旅客のニーズに応じた移送サービスを、毎日（平日のみ）提供することができる。





## 実証実験の運行仕様（案）

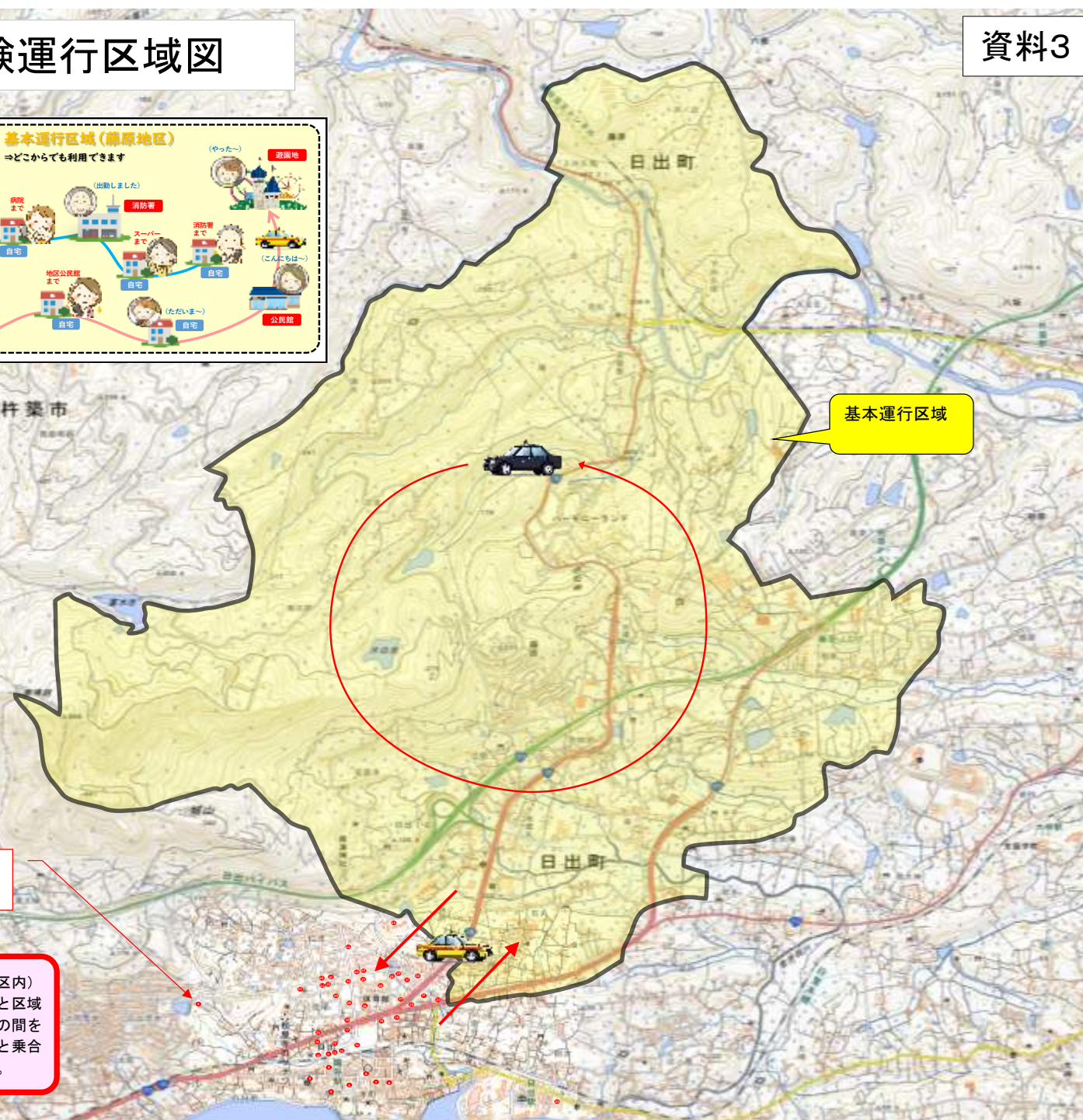
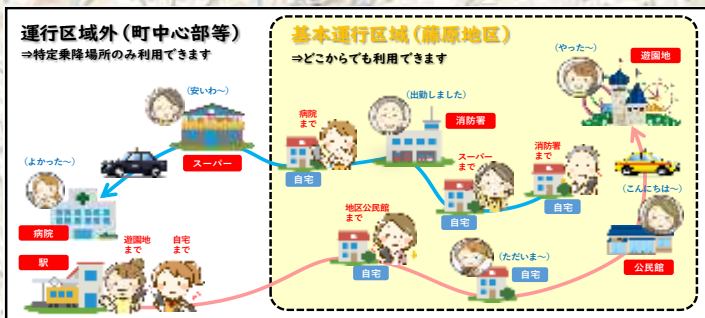
項目	運行仕様
事業主体	日出町
運行主体	一般乗合旅客運送事業者（法4条） ※一般乗用旅客自動車運送事業の許可を受けている事業者においては道路運送法第21条の規定に基づく運行許可を取得することが要件となる。 ※複数の事業者から参加表明があり、且つ資格要件を満たす場合は、 共同運行により実証実験を実施する。
運行種別	道路運送法第4条に規定する一般乗合旅客自動車運送事業（区域運行） ※一般乗用旅客自動車運送事業の許可を受けている者においては法第21条に基づく乗合旅客運送事業
運行期間	令和2年10月～令和3年9月
運行区域	藤原地区全域＋中心部等指定乗降場所45箇所（資料3・4参照）
運行方法	予約に応じ、運行区域内もしくは運行区域と区域外指定乗降場所の間を随時運行する
運行車両	基本車両2台（乗車定員5～10名） ※基本車両の故障・点検時等の代替として予備車1台以上を確保する ※他の一般旅客自動車運送事業との併用を可とする
運行曜日	月～金曜日（年末年始・祝日を除く）
運行日数	244日間
運行時間	午前8時（迎車始期）～午後5時（迎車終期）
運行時刻	定期便を設定しない随時運行型
運賃形態	定額制（一般300円、小中学生・障がい者150円）
利用対象	利用登録者（町民以外を含む）
予約受付	日出町
予約期限	利用日1週間前～迎車時刻30分前まで
予約方法	電話・FAX・インターネット
システム	AI活用型デマンドシステムを採用
回数券	1,500円券（150円券×12組） 3,000円券（300円券×12組）
その他	現行町コミュニティバス藤原赤松線および藤原一北線は、実証期間中は運行休止、国東観光バス（株）のハーモニー線についても実証実験期間中、土日祝のみの運行とする。

## 定時定路線型とデマンド型（ドアツードア方式）の長短比較

定時定路線方式のと比較項目		定時定路線型	デマンド（ドアツードア方式）型	
利用者の視点	利用あたりの制限	○制限なし	×利用登録が必要 ×予約をしないと利用できない ×事前予約等利用にあたりルールを理解する必要あり。 ※デマンド成功は予約期限の設定が大きく左右する。	
	自宅からバス停等までの移動距離	×自宅～バス停、バス停～目的地までの徒歩による移動が必要	◎自宅、施設で直接乗降。移動距離はない。 高齢者が利用の中心層である場合、非常に適した仕組みとなる。	
	経路の自由度	×定められた路線、バス停のみ乗降可能	◎区域運行のため、町内全域どこへでも移動できる。 極論、自宅から友人宅でもOK。	
	目的地までの所要時間	×冗長なコースのため、中心部まで50分を超える地域も存在	○予約の多寡によるが、目的地までの最短コースを運行するため乗車時間は減る。	
	到着時刻の確実性	○時刻表を基に運行する	×予約の多寡により、バス停等や目的地への到着時刻が異なるため、通勤通学用には適さない。運行時間に確実性を求める利用者には使い勝手の悪い仕組みとなるが、時間にゆとりのある高齢者にはそれほど支障とならない。	
	運行便数	×6路線を日替わり運行（週2日）し、1日2往復。利便性は低い。	◎町内全域を予約に応じて区域運行するため、毎日運行が可能。また、フルデマンドの場合、往路復路の概念が無く、定路線式に比べ実質2倍の便数換算。	
町の視点	予約システム経費	○不要	×予約システム導入に係る初期費用が発生。 （県補助50%を活用）	
	運行委託料 （インセンティブ契約）	△乗客の有無に関わらず、運行が必要で定額の運行委託料が発生する。 ×ダイヤ改正の度に業務仕様が変わる為、事業者から運行委託料の増額を要求されてきた。	○利用者数に応じ、運行委託料を支払う契約を行うことができれば、輸送量に応じた適切な委託料に固定することが可能。（コミ既存利用者数であれば、想定委託料は年間700万円） ×爆発的に利用者が増えた場合、経費が増大する可能性がある。（年間5万人利用した場合の想定委託料は5千万円）	
	需要対応	市街地や集落が分散立地する地域で、目的地が多方面にわたる場合	×冗長なルートとなり需要に応じた効率的な運行ができない。また、空白地域や不便地域を完全に解消することは不可能。	◎交通空白地域を面的にカバーできるため、需要に応じた効率的な運行ができる。交通空白地、不便地域は皆減する。
		運用改善の必要性	×毎年度ニーズ調査を行い、多大な調整と労力を使いダイヤ改正を実施する必要がある。	◎配車リクエストに応じ、好きな場所に移送するため、基本的にニーズ調査・ダイヤ改正の必要が無い。
事業者の視点	運行経費	経費の節減（予約が無い場合）	×空車であっても運行が必要で、常に一定額の運行経費が発生	○運行しないため経費節減になる。
		経費の節減（予約がある場合）	△乗客の有無に関わらず、起点～終点まで運行が必要。	○必要な区間のみを運行することから、燃料費等経費削減になる。
	経営安定化	車両の有効活用	×自家用有償運送登録した3台でしか運用できない。	○タクシー事業と車両を兼用する場合、車両の有効活用を図ることができる。 ○現有コミュニティバス車両の払下げにより、輸送力の高いジャンボ車両の拡充が可能。
		運転手の人員配置	○定時定路線の場合、必要となる運転手数が固定化され、定額の委託料が確保できるため人員配置が容易。	×予約状況により必要車両・運転手数が変動するため、人員配置が難しい。 ※一定数を超える配車依頼があった際（例：社会見学）の断りと輸送力の高いジャンボ車両の拡充が必要。
		配車手配	○定員オーバー時の追走指示以外は、配車手配は不要。	×フルデマンド且つ受付期限30分前と設定した場合、かなりの配車依頼が集中することが想定され、専用オペレーターの設置は必須となる。 ※そのため、オペレーター業務を省力化する高度な配車システムが不可欠。
	運転手の運行難度	○決められたルートを運行するので比較的容易	×配車手配により運行コースが毎回変わり、自宅までの寄り付き、利用者の無断キャンセルの対応等もあり業務難度は高い。 ※そのため、配車システムと連動した車載機が不可欠。	
	タクシー事業への影響	△営業区間が重複するも定路線・曜日運行等によるため営業重複は比較的少ない。 ※運行委託をタクシー事業者に行うことにより減収補填・経営安定化策を取ってきた。	×フルデマンド方式、当日予約受付、毎日6便、町内全域運行により、乗合の形をとっているが、内容はタクシー事業そのもので、通常のタクシー営業に与える影響は甚大。 ※タクシー事業者に適切な収益が上がる形で、運行委託を実施することが肝要。	
	民間バス事業への影響	◎民間バス路線を避けてルート設定しており、営業重複は極めて限定される	×町内全域の区域運行で且つドアツードア方式の採用により、既存のバス事業への影響は甚大となる。 ※スクールバスの委託実施や国大線の補助路線化等も含めて、バス会社の補助金の交付方法について事業者と慎重な整理が必要。	

# 実証実験運行区域図

資料3



区域外 特定乗降場所  
⇒拡大図「資料4」

基本運行区域 (藤原地区内)  
および、基本運行区域と区域  
外の「指定乗降場所」の間を  
予約に応じ、他の乗客と乗合  
で随時運行いたします。

番号	特定乗降場所
13	陽谷駅 (大分交通・国東観光バス「陽谷駅前」バス停)
6	日出町役場
26	日出町中央公民館
5	二の丸館
4	歴史資料館・帆足萬里記念館
45	大分県日出水利耕地事務所・地域保健室
10	サンライズ酒井病院
22	日出中央医院
23	日出児玉病院
33	鈴木病院
34	岡田内科クリニック
35	てしまこどもの杜クリニック
38	松本整形外科クリニック
41	金田耳鼻咽喉科医院
42	こうまつ循環器科内科クリニック
18	江本眼科
12	山下歯科医院
32	溝部歯科医院
1	介護老人保健施設 サンライズビュー
16	サンライズケアセンター
3	日出郵便局
7	大分銀行日出支店
15	大分みらい信用金庫日出支店
19	大分県信用組合日出支店
31	J Aべっふ日出日出支店 (プリエール陽谷)
2	サンレー紫雲閣
14	トキハインダストリー日出店
30	ホームワイド日出店
37	サンライフオレンジ店
21	マルショク日出店
29	新鮮市場日出店
39	J Aべっふ日出 ふれあい市場 旬の館日出店
40	ダイレックス日出店
27	コスモス日出店
28	ファッションセンターしまむら日出店
11	セブンイレブン陽谷駅前店
36	セブンイレブン日出佐尾店
20	ローソン日出方向店 (大分交通・国東観光バス「日出」バス停)
43	明林堂書店日出店
8	大西呉服店
9	割烹・寿司 幸喜屋
24	デカ弁日出店
25	寿司めいじん日出店
44	フランス菓子パニエ
17	ドコモショップ日出店

■実証実験運行仕様 (案)

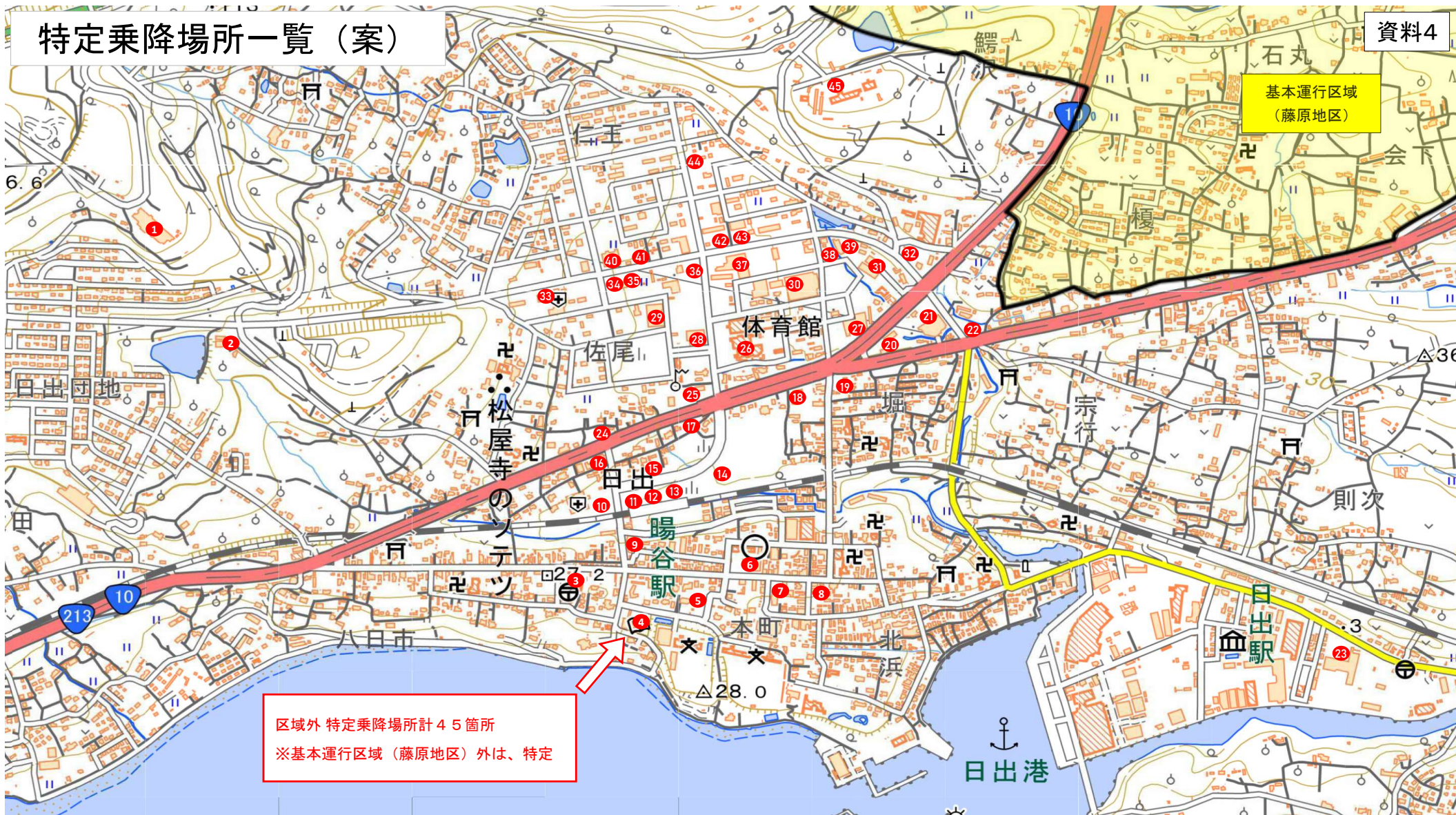
- 事業主体 日出町
- 運行主体 一般乗合旅客運送事業者等
- 運行方式 一般乗合旅客運送事業 (区域運行)
- 運行区域 藤原地区全域 (ドアツードア方式)
- 特定乗降 中心部主要施設等45箇所
- 運行方法 予約に応じ、運行区域内もしくは運行区域と区域外指定乗降場所の間を随時運行する

・実証期間 R2.10~R3.9 (244日間)  
 ・運行曜日 月~金曜日 (年末年始、祝日は除く)  
 ・運行時間 午前8時 (迎車始期) ~午後5時 (迎車終期)  
 ・事前登録 必要 (利用者登録証を交付)  
 ・運賃 300円 (小中学生、障がい者150円)  
 ・予約期限 1週間前~乗車30分前まで  
 ・予約方法 電話、FAX、インターネット等  
 ・予約受付 日出町 (先進型デマンドシステムにより配車)  
 ・留意事項 実証期間中は、現行町コミュニティバス藤

# 特定乗降場所一覧（案）

資料4

基本運行区域  
(藤原地区)



区域外 特定乗降場所計 4 5 箇所  
※基本運行区域（藤原地区）外は、特定

番号	特定乗降場所	番号	特定乗降場所	番号	特定乗降場所	番号	特定乗降場所	番号	特定乗降場所
①	介護老人保健施設 サンライズビュー	⑩	サンライズ酒井病院	⑲	大分県信用組合日出支店	⑳	ファッションセンターしまむら日出店	㉟	サンライフオレンジ店
②	サンレー紫雲閣	⑪	セブンイレブン陽谷駅前店	⑳	ローソン日出方向店 (大分交通・国東観光バス「日出」バス停)	㉑	新鮮市場日出店	㉒	松本整形外科クリニック
③	日出郵便局	⑫	山下歯科医院	㉑	マルショク日出店	㉒	ホームワイド日出店	㉓	JAべっぴん日出 ふれあい市場 旬の館日出店
④	歴史資料館・帆足萬里記念館	⑬	陽谷駅 (大分交通・国東観光バス「陽谷駅前」バス停)	㉒	日出中央医院	㉓	JAべっぴん日出日出支店	㉔	ダイレックス日出店
⑤	二の丸館	⑭	トキハインダストリー日出店	㉓	日出児玉病院	㉔	溝部歯科医院	㉕	金田耳鼻咽喉科医院
⑥	日出町役場	⑮	大分みらい信用金庫日出支店	㉔	デカ弁日出店	㉕	鈴木病院	㉖	こうまつ循環器科内科クリニック
⑦	大分銀行日出支店	⑯	サンライズケアセンター	㉕	寿司めいじん日出店	㉖	岡田内科クリニック	㉗	明林堂書店日出店
⑧	大西呉服店	⑰	ドコモショップ日出店	㉖	日出町中央公民館	㉗	てしまこどもの杜クリニック	㉘	フランス菓子パニエ
⑨	割烹・寿司 幸喜屋	⑱	江本眼科	㉗	コスモス日出店	㉘	セブンイレブン日出佐尾店	㉙	大分県東日出水利耕地事務所・地域保健室



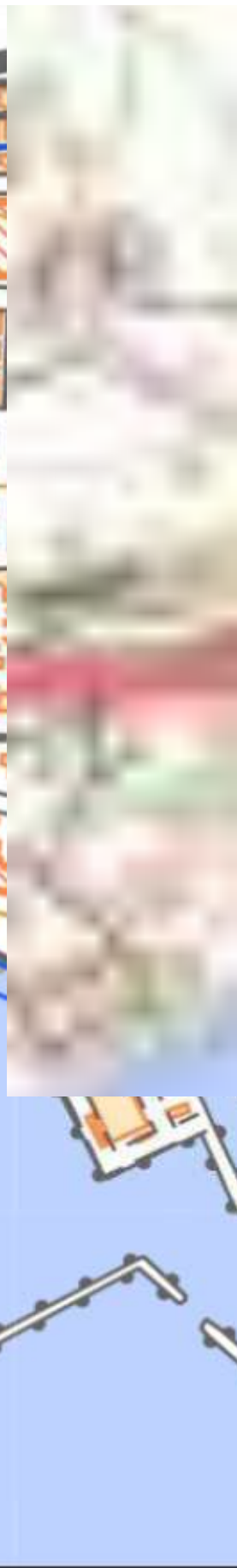








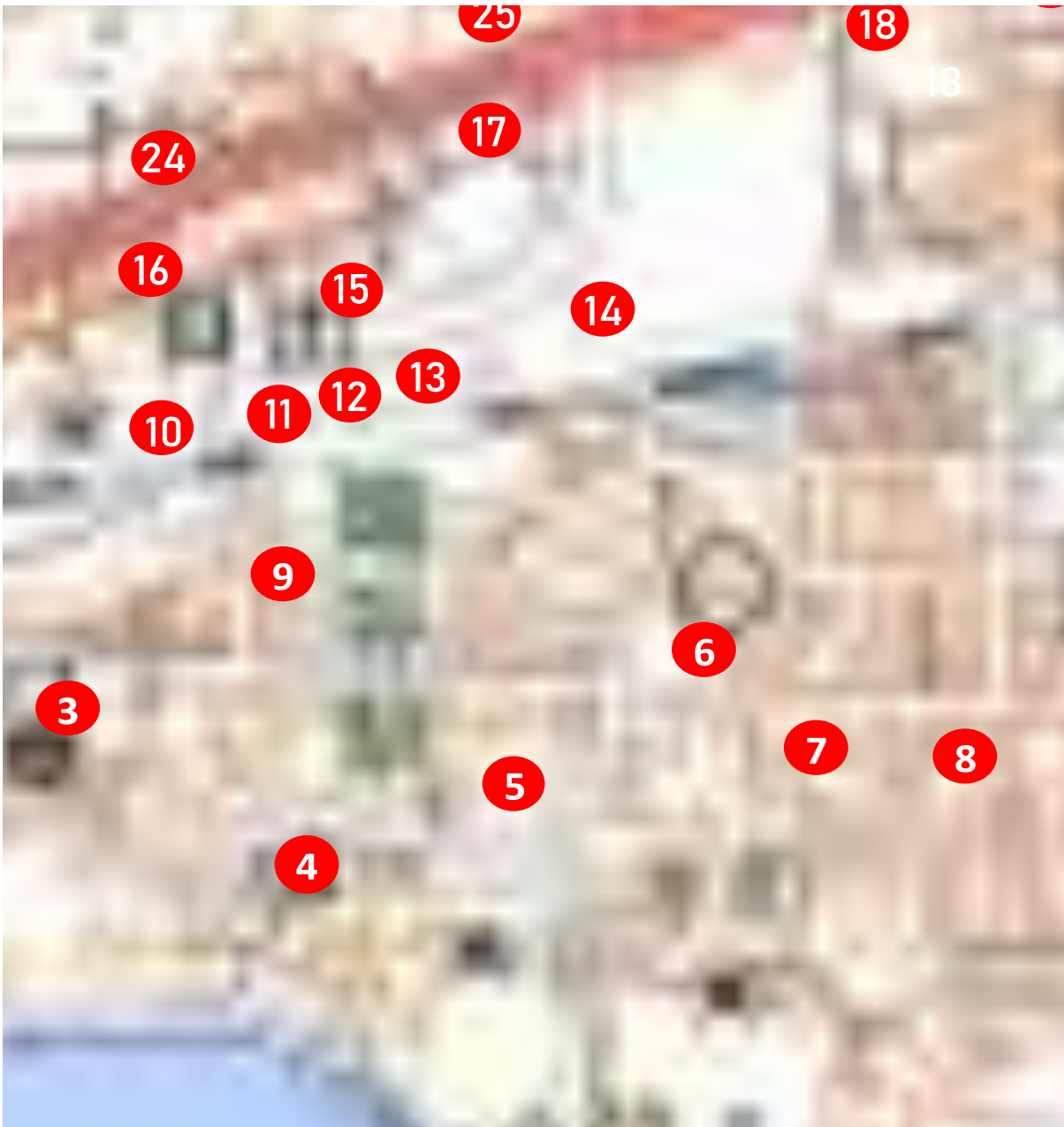






















23



# よくあるご質問



未定稿

日出町デマンド交通

「藤原地区」にて令和2年10月

資料5

# はてな？



日出町デマンド交通  
イメージマスコット  
「●●●●」


## 日出町デマンド交通ってなに？

予約制で色々な方が同じ車両に「乗り合う」公共交通です。ご自宅を含め、乗り合う人を最適な経路でお迎えに行き、町内のご希望の目的地へお送りします。

### タクシーとの違いは？


一般のタクシーとは違い、「●●●●」ご利用時は他のお客様との「乗り合い」になります。また、ご利用の30分前までに、電話予約が必要です。

● 乗合い  
● 要予約



### 利用する条件はあるの？

「●●●●」を利用するためには、事前に利用登録が必要です。誰でも（藤原地区以外の方でも）登録可能です。役場政策推進課に備え付けの「利用登録申請書」に記入し提出してください。手続き後、登録者カードと、今なら無料回数券（1人1組）をプレゼントいたします！




### どこからどこまで行けるの？

「藤原地区内（自宅含む）」および、「藤原地区内」と町中心部等の「特定乗降場所（裏面）」の間を、予約に応じて随時運行します。  
※藤原地区内であれば、自宅から目的地まで自由に利用できますが、藤原地区外は特定乗降場所に利用が限られますのでご注意ください。また、特定乗降場所間の移動はできません。

### 予約はどうやってするの？


電話・FAX・インターネットから予約ができます。予約の受付は、電話・FAXの場合は月曜日から金曜日の午前8時から午後4時30分まで、利用希望日の1週間前から当日の30分前まで予約ができます。  
※予約センター：TEL73-3366  
※ネット予約は24時間受付します

キャンセルする場合、必ず連絡を！



### 家族と一緒に乗りたい時の予約は？


予約時に、同乗者の方の一括予約は可能です。但し、同乗者についても事前の利用登録は必要となりますので、ご注意ください。利用登録の際に、利用する可能性があるご家族についても、併せて登録することをお勧めします。



### 運賃・回数券について

運賃は1人1乗車につき300円（高校生以上）。小中学生と障がいをお持ちの方は150円です。乗車の際にお支払いください。未就学児は無料です。障害者手帳（身体・療育・精神）をお持ちの方は、乗車時に提示してください。また、お得な回数券がありますので、是非ご利用ください。

回数券は車内等で販売



## 運行内容

藤原地区内と特定乗降場所（町中心部主要施設等）の間を、ご予約に応じ、ご自宅（または自宅付近）から目的地まで、乗り合い方式で随時運行します。  
※決まったルートやバス停、時刻表はありません。  
※利用に際し、「利用登録」と「予約」が必要です

## 運行日・運行時間

平日は毎日運行します。（土日祝日・年末年始はお休み）  
運行時間は、午前8時（迎車始期）から午後5時（迎車終期）までです。  
※乗車30分前までに予約が必要です。

## ご利用登録

「●●●●」を利用するには、役場で事前に利用登録が必要です。手続き後、利用登録者証が交付され、電話一本で「●●●●」を利用できます。また、今なら登録時に無料回数券（12枚入）がもらえます。  
※日出町に住所がなくても登録可能


## 運賃・回数券

運賃：お一人1乗車300円（小中学生・障がい者は150円）  
回数券：3,000円（1組12枚セット）（小中学生・障がい者は1,500円）  
※車内や役場等で販売しています


## ご利用方法



## ご利用にあたっての注意事項

- ご家族等同乗者がいる場合、必ず予約の際に同乗者の氏名等をお申し付けください。この場合、同乗者の方の利用登録も必要になりますのでご注意ください。
  - 予約の状況により、ご希望の時間に予約ができない場合があります。（以下例文）  
ご利用者：9時30分に●●病院へ行きたいのですが。  
オペレーター：その時間大変込み合っていて、9時40分のお迎え、●●病院には10時着となりますが宜いでしょうか？
  - お迎えにあがった際、呼び鈴を鳴らしたり、お声掛けはいたしません。予約時刻に迎車場所にいない場合は、他のお客様のご迷惑になりますので、すぐに出発いたします。
  - キャンセルする場合は、必ず予約センターまで事前連絡をお願いします。
  - 車いすでのご利用および運転手による乗降介助はできません。ご利用に際し、介助が必要な方は介助者同乗のうえ、ご乗車ください。介助者の運賃も必要になります。
- 早めの予約！
- 

「●●●●」予約センター  
Tel:73-3366  
FaX:73-3388  
日出町役場内

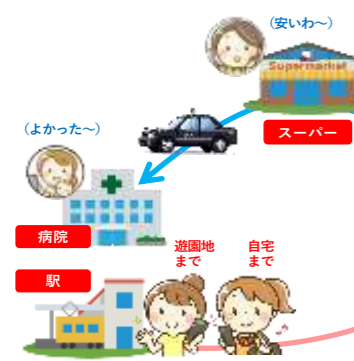


- 予約受付時間：午前8時～午後4時30分（平日のみ）
- 利用日1週間前から当日30分前まで予約できます。※午前8時30分までに乗車をご希望の場合、前日までの予約が必要です。
- 大勢の方が利用するので、希望時間帯の予約が取れない場合があります。早めの予約をお勧めします。

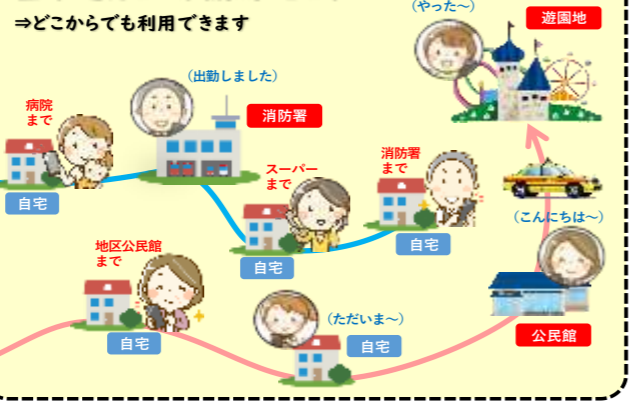
問合せ先：日出町政策推進課 TEL 0977-73-3116（直通）

# 実証実験運行区域図

**運行区域外 (町中心部等)**  
⇒特定乗降場所のみ利用できます



**基本運行区域 (藤原地区)**  
⇒どこからでも利用できます



**「利用登録」と「予約」が必要です!**  
※藤原地区以外の方も利用できます



**ご自宅から目的地まで。  
毎日 (平日、8時~17時)  
運行いたします!**

基本運行区域

区域外 特定乗降場所  
45箇所 (右表参照)

基本運行区域 (藤原地区内)  
および、基本運行区域と区域外の「特定乗降場所」の間を

「●●●●」予約センター  
**Tel:73-3366**  
FaX:73-3388  
日出町役場内

番号	特定乗降場所
13	暘谷駅 (大分交通・国東観光バス「暘谷駅前」バス停)
6	日出町役場
26	日出町中央公民館
5	二の丸館
4	歴史資料館・帆足万里記念館
45	大分県日出水利耕地事務所・地域保健室
10	サンライズ酒井病院
22	日出中央医院
23	日出児玉病院
33	鈴木病院
34	岡田内科クリニック
35	てしまこどもの杜クリニック
38	松本整形外科クリニック
41	金田耳鼻咽喉科医院
42	こうまつ循環器科内科クリニック
18	江本眼科
12	山下歯科医院
32	溝部歯科医院
1	介護老人保健施設 サンライズビュー
16	サンライズケアセンター
3	日出郵便局
7	大分銀行日出支店
15	大分みらい信用金庫日出支店
19	大分県信用組合日出支店
31	JAべっぴ日出日出支店 (プリエール暘谷)
2	サンレー紫雲閣
14	トキハインダストリー日出店
30	ホームワイド日出店
37	サンライフオレンジ店
21	マルショク日出店
29	新鮮市場日出店
39	JAべっぴ日出 ふれあい市場 旬の館日出店
40	ダイレックス日出店
27	コスモス日出店
28	ファッションセンターしまむら日出店
11	セブンイレブン暘谷駅前店
36	セブンイレブン日出佐尾店
20	ローソン日出方向店 (大分交通・国東観光バス「日出」バス停)
43	明林堂書店日出店
8	大西呉服店
9	割烹・寿司 幸喜屋
24	デカ弁日出店
25	寿司めいじん日出店
44	フランス菓子パニエ
17	ドコモショップ日出店

# コミュニティバス路線図

## ■現行コミュニティバスの課題と実証実験の必要性について

- ①交通空白地を無理に解消せんとするため冗長なコースに  
→自家用車で10分。コミバスで50分という三尺山等の地域が多数存在。
- ②しかも、交通空白地域を完全に解消しきれていない  
→平道萱場、太田海岸線、柏川、尖など小規模な空白地域や不便地域が多数残存。
- ③1人あたりコストが他市と比べ非常に高額なものに  
→本町のコミバスは民間バス路線が比較的残存しているため、運行区域が中山間部中心の運行となり集客性が非常に悪い。通常、定時定路型は、まとまった需要を効率よく輸送する方式であり、コストが抑えられることが利点となるが、本町の場合、非常に高額な経費を要し、且つ利用者数が少ないことから1利用者当たりのコストは3,179円と、他市と比べて著しく高くなっている。利用者は増加しているものの、他市並みに下げるには、現在の3倍程度の利用がなければ難しく、現行の定時定路方式での抜本的な解決は難しい。

### 〈区域型デマンド交通の導入によって期待できること〉

- ①これまで最大の懸案であった、交通空白地域や不便地域を解消し、町内どこであっても公平且つ旅客のニーズに応じた移送サービスを、毎日（平日のみ）提供することができる。



## 実証実験の運行仕様（案）

項目	運行仕様
事業主体	日出町
運行主体	一般乗合旅客運送事業者（法4条） ※一般乗用旅客自動車運送事業の許可を受けている事業者においては道路運送法第21条の規定に基づく運行許可を取得することが要件となる。 ※複数の事業者から参加表明があり、且つ資格要件を満たす場合は、 共同運行により実証実験を実施する。
運行種別	道路運送法第4条に規定する一般乗合旅客自動車運送事業（区域運行） ※一般乗用旅客自動車運送事業の許可を受けている者においては法第21条に基づく乗合旅客運送事業
運行期間	令和2年10月～令和3年9月
運行区域	藤原地区全域＋中心部等指定乗降場所45箇所（資料3・4参照）
運行方法	予約に応じ、運行区域内もしくは運行区域と区域外指定乗降場所の間を随時運行する
運行車両	基本車両2台（乗車定員5～10名） ※基本車両の故障・点検時等の代替として予備車1台以上を確保する ※他の一般旅客自動車運送事業との併用を可とする
運行曜日	月～金曜日（年末年始・祝日を除く）
運行日数	244日間
運行時間	午前8時（迎車始期）～午後5時（迎車終期）
運行時刻	定期便を設定しない随時運行型
運賃形態	定額制（一般300円、小中学生・障がい者150円）
利用対象	利用登録者（町民以外を含む）
予約受付	日出町
予約期限	利用日1週間前～迎車時刻30分前まで
予約方法	電話・FAX・インターネット
システム	AI活用型デマンドシステムを採用
回数券	1,500円券（150円券×12組） 3,000円券（300円券×12組）
その他	現行町コミュニティバス藤原赤松線および藤原一北線は、実証期間中は運行休止、国東観光バス（株）のハーモニー線についても実証実験期間中、土日祝のみの運行とする。

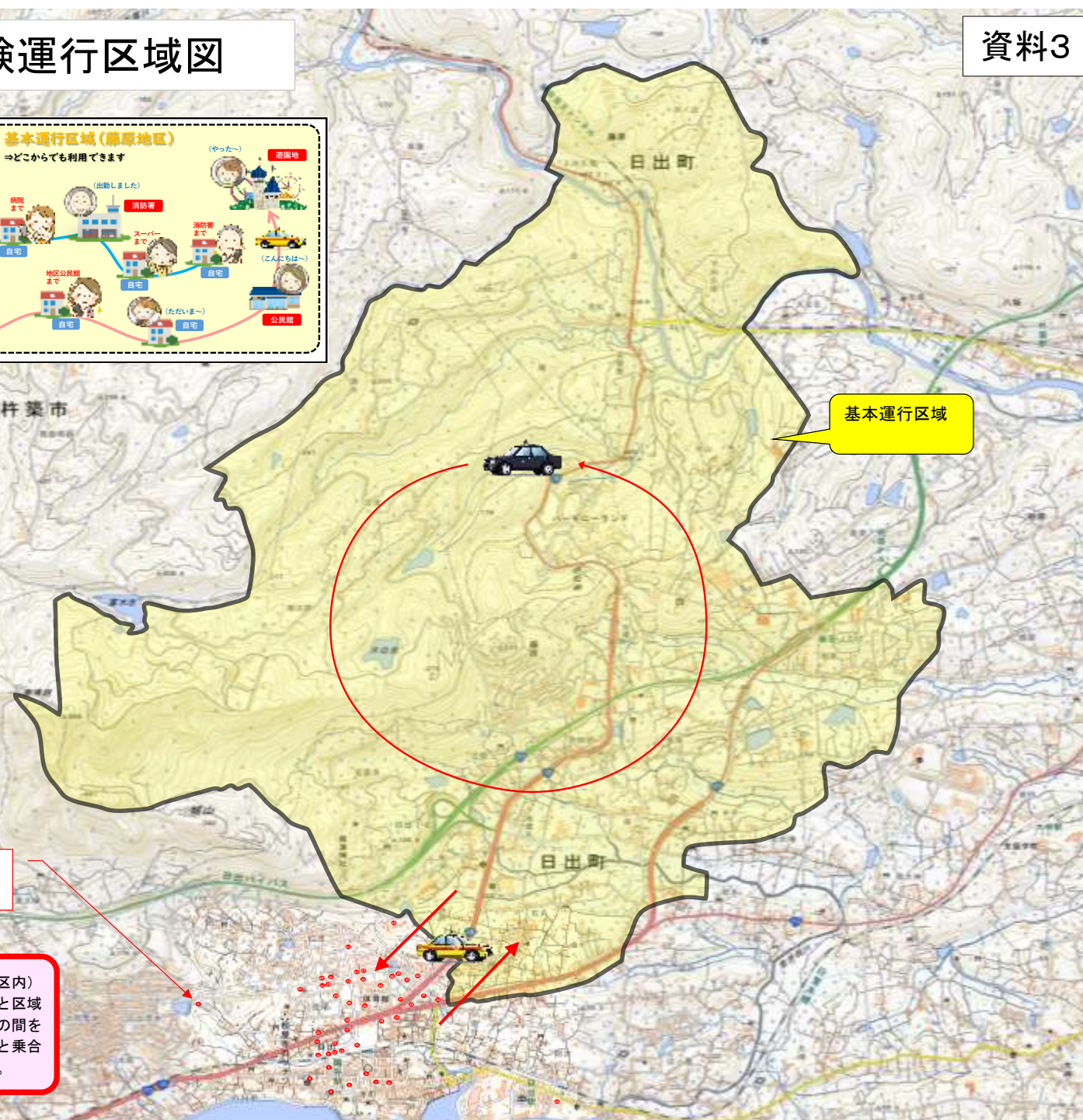
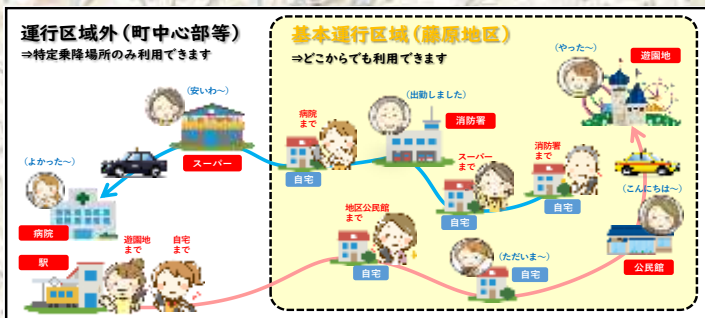


## 定時定路線型とデマンド型（ドアツードア方式）の長短比較

定時定路線方式のと比較項目		定時定路線型	デマンド（ドアツードア方式）型	
利用者の視点	利用あたりの制限	○制限なし	×利用登録が必要 ×予約をしないと利用できない ×事前予約等利用にあたりルールを理解する必要あり。 ※デマンド成功は予約期限の設定が大きく左右する。	
	自宅からバス停等までの移動距離	×自宅～バス停、バス停～目的地までの徒歩による移動が必要	◎自宅、施設で直接乗降。移動距離はない。 高齢者が利用の中心層である場合、非常に適した仕組みとなる。	
	経路の自由度	×定められた路線、バス停のみ乗降可能	◎区域運行のため、町内全域どこへでも移動できる。 極論、自宅から友人宅でもOK。	
	目的地までの所要時間	×冗長なコースのため、中心部まで50分を超える地域も存在	○予約の多寡によるが、目的地までの最短コースを運行するため乗車時間は減る。	
	到着時刻の確実性	○時刻表を基に運行する	×予約の多寡により、バス停等や目的地への到着時刻が異なるため、通勤通学用には適さない。運行時間に確実性を求める利用者には使い勝手の悪い仕組みとなるが、時間にゆとりのある高齢者にはそれほど支障とならない。	
	運行便数	×6路線を日替わり運行（週2日）し、1日2往復。利便性は低い。	◎町内全域を予約に応じて区域運行するため、毎日運行が可能。また、フルデマンドの場合、往路復路の概念が無く、定路線式に比べ実質2倍の便数換算。	
町の視点	予約システム経費	○不要	×予約システム導入に係る初期費用が発生。 （県補助50%を活用）	
	運行委託料 （インセンティブ契約）	△乗客の有無に関わらず、運行が必要で定額の運行委託料が発生する。 ×ダイヤ改正の度に業務仕様が変わる為、事業者から運行委託料の増額を要求されてきた。	○利用者数に応じ、運行委託料を支払う契約を行うことができれば、輸送量に応じた適切な委託料に固定することが可能。（コミ既存利用者数であれば、想定委託料は年間700万円） ×爆発的に利用者が増えた場合、経費が増大する可能性がある。（年間5万人利用した場合の想定委託料は5千万円）	
	需要対応	市街地や集落が分散立地する地域で、目的地が多方面にわたる場合	×冗長なルートとなり需要に応じた効率的な運行ができない。また、空白地域や不便地域を完全に解消することは不可能。	◎交通空白地域を面的にカバーできるため、需要に応じた効率的な運行ができる。交通空白地、不便地域は皆減する。
		運用改善の必要性	×毎年度ニーズ調査を行い、多大な調整と労力を使いダイヤ改正を実施する必要がある。	◎配車リクエストに応じ、好きな場所に移送するため、基本的にニーズ調査・ダイヤ改正の必要が無い。
事業者の視点	運行経費	経費の節減（予約が無い場合）	×空車であっても運行が必要で、常に一定額の運行経費が発生	○運行しないため経費節減になる。
		経費の節減（予約がある場合）	△乗客の有無に関わらず、起点～終点まで運行が必要。	○必要な区間のみを運行することから、燃料費等経費削減になる。
	経営安定化	車両の有効活用	×自家用有償運送登録した3台でしか運用できない。	○タクシー事業と車両を兼用する場合、車両の有効活用を図ることができる。 ○現有コミュニティバス車両の払下げにより、輸送力の高いジャンボ車両の拡充が可能。
		運転手の人員配置	○定時定路線の場合、必要となる運転手数が固定化され、定額の委託料が確保できるため人員配置が容易。	×予約状況により必要車両・運転手数が変動するため、人員配置が難しい。 ※一定数を超える配車依頼があった際（例：社会見学）の断りと輸送力の高いジャンボ車両の拡充が必要。
		配車手配	○定員オーバー時の追走指示以外は、配車手配は不要。	×フルデマンド且つ受付期限30分前と設定した場合、かなりの配車依頼が集中することが想定され、専用オペレーターの設置は必須となる。 ※そのため、オペレーター業務を省力化する高度な配車システムが不可欠。
	運転手の運行難度	○決められたルートを運行するので比較的容易	×配車手配により運行コースが毎回変わり、自宅までの寄り付き、利用者の無断キャンセルの対応等もあり業務難度は高い。 ※そのため、配車システムと連動した車載機が不可欠。	
	タクシー事業への影響	△営業区間が重複するも定路線・曜日運行等によるため営業重複は比較的少ない。 ※運行委託をタクシー事業者に行うことにより減収補填・経営安定化策を取ってきた。	×フルデマンド方式、当日予約受付、毎日6便、町内全域運行により、乗合の形をとっているが、内容はタクシー事業そのもので、通常のタクシー営業に与える影響は甚大。 ※タクシー事業者に適切な収益が上がる形で、運行委託を実施することが肝要。	
	民間バス事業への影響	◎民間バス路線を避けてルート設定しており、営業重複は極めて限定される	×町内全域の区域運行で且つドアツードア方式の採用により、既存のバス事業への影響は甚大となる。 ※スクールバスの委託実施や国大線の補助路線化等も含めて、バス会社の補助金の交付方法について事業者と慎重な整理が必要。	

# 実証実験運行区域図

資料3



区域外 特定乗降場所  
⇒拡大図「資料4」

基本運行区域(藤原地区内)  
および、基本運行区域と区域  
外の「指定乗降場所」の間を  
予約に応じ、他の乗客と乗合  
で随時運行いたします。

番号	特定乗降場所
13	陽谷駅(大分交通・国東観光バス「陽谷駅前」バス停)
6	日出町役場
26	日出町中央公民館
5	二の丸館
4	歴史資料館・帆足萬里記念館
45	大分県日出水利耕地事務所・地域保健室
10	サンライズ酒井病院
22	日出中央医院
23	日出児玉病院
33	鈴木病院
34	岡田内科クリニック
35	てしまこどもの杜クリニック
38	松本整形外科クリニック
41	金田耳鼻咽喉科医院
42	こうまつ循環器科内科クリニック
18	江本眼科
12	山下歯科医院
32	溝部歯科医院
1	介護老人保健施設 サンライズビュー
16	サンライズケアセンター
3	日出郵便局
7	大分銀行日出支店
15	大分みらい信用金庫日出支店
19	大分県信用組合日出支店
31	J Aべっぷ日出日出支店(プリエール陽谷)
2	サンレー紫雲閣
14	トキハインダストリー日出店
30	ホームワイド日出店
37	サンライフオレンジ店
21	マルショク日出店
29	新鮮市場日出店
39	J Aべっぷ日出 ふれあい市場 旬の館日出店
40	ダイレックス日出店
27	コスモス日出店
28	ファッションセンターしまむら日出店
11	セブンイレブン陽谷駅前店
36	セブンイレブン日出佐尾店
20	ローソン日出方向店(大分交通・国東観光バス「日出」バス停)
43	明林堂書店日出店
3	大西呉服店
9	割烹・寿司 幸喜屋
24	デカ弁日出店
25	寿司めいじん日出店
44	フランス菓子パニエ
17	ドコモショップ日出店

**■実証実験運行仕様(案)**

- ・事業主体 日出町
- ・運行主体 一般乗合旅客運送事業者等
- ・運行方式 一般乗合旅客運送事業(区域運行)
- ・運行区域 藤原地区全域(ドアツードア方式)
- ・特定乗降 中心部主要施設等45箇所
- ・運行方法 予約に応じ、運行区域内もしくは運行区域と区域外指定乗降場所の間を随時運行する

・実証期間 R2.10~R3.9(244日間)

・運行曜日 月~金曜日(年末年始、祝日は除く)

・運行時間 午前8時(迎車始期)~午後5時(迎車終期)

・事前登録 必要(利用者登録証を交付)

・運賃 300円(小中学生、障がい者150円)

・予約期限 1週間前~乗車30分前まで

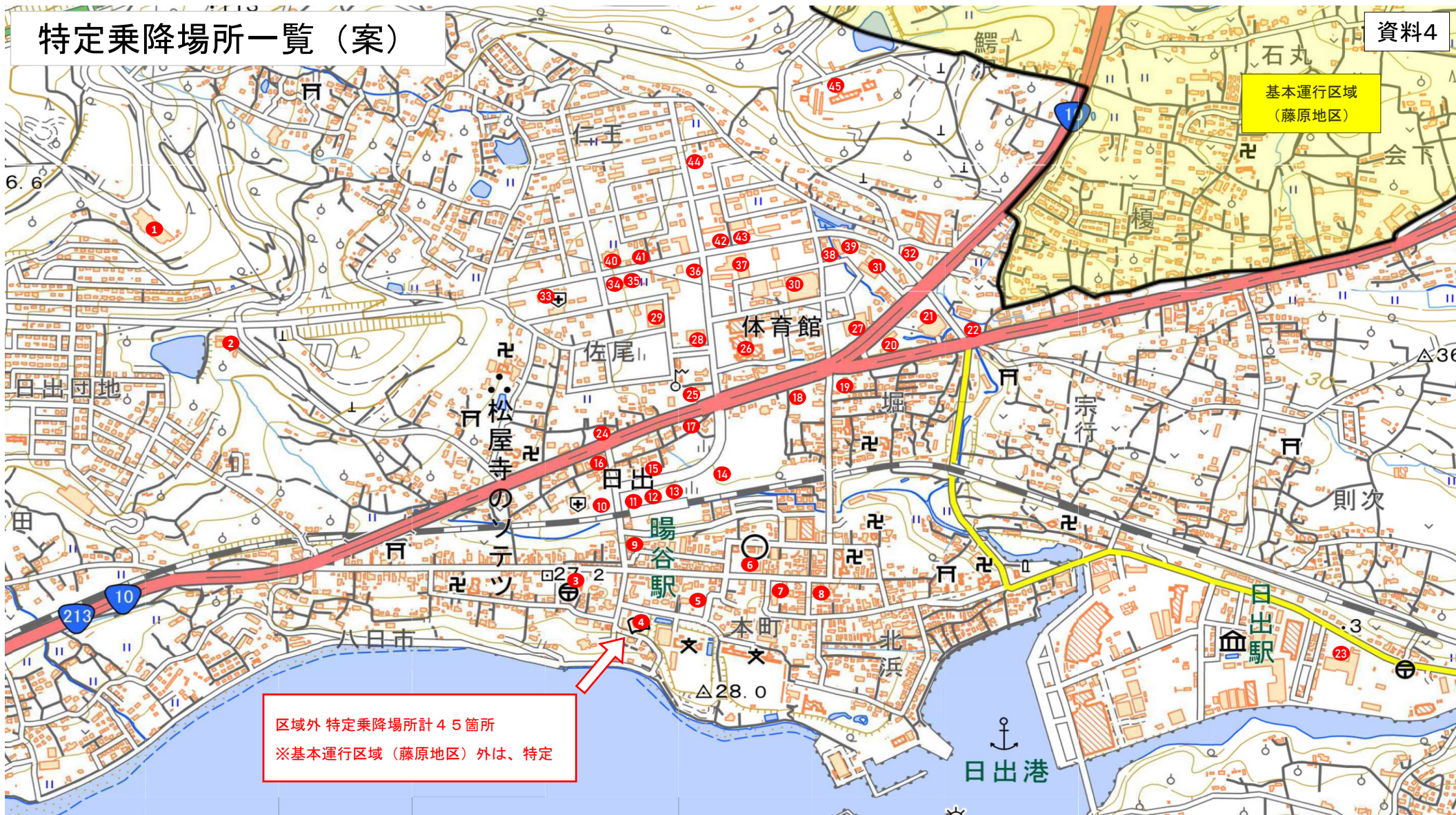
・予約方法 電話、FAX、インターネット等

・予約受付 日出町(先進型デマンドシステムにより配車)

・留意事項 実証期間中は、現行町コミュニティバス藤

# 特定乗降場所一覧（案）

資料4



番号	特定乗降場所	番号	特定乗降場所	番号	特定乗降場所	番号	特定乗降場所	番号	特定乗降場所
①	介護老人保健施設 サンライズビュー	⑩	サンライズ酒井病院	⑲	大分県信用組合日出支店	⑳	ファッションセンターしまむら日出店	㉑	サンライフオレンジ店
②	サンレー紫雲閣	⑪	セブンイレブン陽谷駅前店	⑳	ローソン日出方向店 (大分交通・国東観光バス「日出」バス停)	㉑	新鮮市場日出店	㉒	松本整形外科クリニック
③	日出郵便局	⑫	山下歯科医院	㉑	マルショク日出店	㉒	ホームワイド日出店	㉓	J Aベっぷ日出 ふれあい市場 旬の館日出店
④	歴史資料館・帆足萬里記念館	⑬	陽谷駅 (大分交通・国東観光バス「陽谷駅前」バス停)	㉒	日出中央医院	㉓	J Aベっぷ日出日出支店	㉔	ダイレックス日出店
⑤	二の丸館	⑭	トキハインダストリー日出店	㉓	日出児玉病院	㉔	溝部歯科医院	㉕	金田耳鼻咽喉科医院
⑥	日出町役場	⑮	大分みらい信用金庫日出支店	㉔	デカ弁日出店	㉕	鈴木病院	㉖	こうまつ循環器科内科クリニック
⑦	大分銀行日出支店	⑯	サンライズケアセンター	㉕	寿司めいじん日出店	㉖	岡田内科クリニック	㉗	明林堂書店日出店
⑧	大西呉服店	⑰	ドコモショップ日出店	㉖	日出町中央公民館	㉗	てしまこどもの杜クリニック	㉘	フランス菓子パニエ
⑨	割烹・寿司 幸喜屋	⑱	江本眼科	㉗	コスモス日出店	㉘	セブンイレブン日出佐尾店	㉙	大分県東日出水利耕地事務所・地域保健室